



1年間のまとめと来年度への準備...

例年より寒く雪の多い冬でしたが、最近の暖かさで木々が芽吹き、学校周辺の梅もようやく満開となりました。子どもたちは朝、休み時間、お昼休みと外に出て元気よくサッカーや鬼ごっこをしていますが、すでに半分近くが半袖です。大人が見ると震えてくるような光景ですが、子どもたちは全く意に介さず、「あ〜おもしろかった!」と額に汗を光らせています。

ブッポウソウの巣箱づくり

2月25日、みどりの少年団、ブッポウソウ関連の行事としては、今年度最後の巣箱づくりが行われました。今年度としては最後の活動ですが、来年度の活動を支えるとても大切な準備でもあります。1年生と6年生、2年生と4年生がそれぞれペアとなり、3年生は3年生同士でペアをつかって2人一組で活動しました。初めての1年生も6年生に支えられ、釘とハンマーを使って箱をつくっていきます。最初はおそろおそろ、箱の中に釘が出ないようにゆっくりと作業をしていましたが、慣れてくるとまっすぐに打てるようになり、どんどん組み立てていきます。また、二人の息もぴったりそろっていったのでどのペアも作業の速度が上がり、2個目の箱はほぼ半分の時間で完成させていました。地域の方々もたくさん応援に来てくださり、2時間ほどかけて30個の巣箱が完成しました。



みどりの少年団総会

3月3日には、みどりの少年団総会が行われました。



ここでは、6年生が1年間の活動を振り返り、写真と作文にまとめ発表してくれました。(村のケーブルテレビでは、参観日の映像として一部が放映されました。ご覧になりましたか?) ブッポウソウの保護活動をはじめ、お茶摘み、田んぼづくり、植林作業など、少年団としては1年間で13回の活動がありました。それぞれの活動の大変だったところ、工夫した点などを時にはジェスチャーを交えたり、3人の掛け合いがあったりとエピソードを楽しく話してくれました。6年生にとっては、3年生の時に入団してから4年間繰り返してきた活動ですが、今年度はリーダーとして、下級生に作業の方法や順序をていねいに教えてくれました。下級生に引き継ぐ日となり、活動を終えてホッとしているのか、先生のフォローも全く必要なく発表している6年生は堂々と自信に満ちていてすばらしかったです。最後に今年度団長の宮下佳穂さんが、来年度団長の4年生熊谷一輝さんに団旗を渡し、会が終了しました。6年生、本当にありがとうございました。お疲れさまでした。

6年生、今までありがとう！



そして、3月11日には、1～4年生が感謝の気持ちを込めて「6年生を送る会」を開きました。4年生にとっては、これが初めての「全校の先頭に立って企画・運営する行事」です。前日のお昼から会場準備をはじめ、6年生に楽しんでもらおうと4人で協力、分担し、さまざまな企画を考えて行いました。その一部を写真を交えて紹介します。また、6年生が図工で制作した村のことを思って刷った版画もここで紹介します。



まずは、2つのチームに分かれて「じゃんけん〇〇ゲーム」です。3分間で何人がお城に攻め上りどちらがより多くゴールにたどり着けるか競争するゲームです。お城には門番がたっていてじゃんけんをします。負けたら振り出しまでもどってもう一度。ウォーミングアップとしては絶妙ない運動となりました。次はフルーツバスケット。お題を思いつけない低学年の子は、6年生を頼りヒントをもらったり、「フルーツバスケットって言えばいいんだよ。」と

アイデアをもらったりしていました。

次は各学年の発表です。3年生→1年生→2年生→4年生の順番で、パソコンを使ったり歌を歌ったり、劇をしたり…と、アイデア満載でした。また、プレゼントも手作りの折り紙やメッセージカード、プレゼントボックスなど色とりどりで、6年生にありがとうの気持ちを伝えようとひとりひとりが一生懸命考えたりつくったりしたものだと思われる心温まるものばかりでした。



くらのすけさんが、すいどうの水をいれるところのそうじのやりかたをおしえてくれました。そうじのしかたが、わかるようになりました。
1年 宮下ひびき



3年生の発表はニュース仕立てで、ひとりひとりがレポーターとして、インタビューをするという劇でした。マイクやめがねなど、小道具を使って代わる代わるキャスター役を務めていてよくできていました。インタビューでは、6年生とのエピソードを語っていて、たくさん遊んでもらっていたことが思い出されました。最後には4人で「中学校へ行ってもがんばってください！」とフレーフレーを送っていました。

1年生の発表は、6年生との思い出と歌のプレゼントでした。絵と吹き出しは、ひとりひとりが6年生に教えてもらったこと、6年生のおかげでできるようになったことを絵に描いたものです。



かほさんが、かいだんをあるいていたら「みぎがわつつこうだよ」いって来て、わかるようになりました。かほさん、ありがとうございました。
1年 熊谷ゆい



2年生の発表は、朝の情報番組仕立てで、「在校生に聞いてみた」コーナーと「6年生に6年間の思い出を聞いてみた」の2本立てでした。「在校生に聞いてみた」のコーナーでは、在校生にアンケートをとり、6年生との楽しかった遊びランキングを1位から3位まで発表しました。ちなみに1位は「サッカー」。確かにだんだんと参加人数が増え、気づいたら2年生も一緒になって楽しんでいました。

4年生の発表は、在校生の代表として、写真やビデオで6年生の6年間の学校生活を振り返るクイズでした。各学年での思い出が出てきたのですが、印象に残ったのは1年生の時に国語で学習した「たぬきの系車」の劇でした。3人ともまだ小さくてセリフもたどどしくて…でも一生懸命で、6年前から変わらず仲良しだったのだなと想像がつかしました。また、以前学級担任だった先生方からのメッセージも用意していて、どこからか「なつかし〜」と声が出ていました。



ゆきのさんが、1かいてこみばこをはこんでいるときに つだってくれました。どこにやればよかったのかわからなかったけれど、ゆきのさんがつだってくれて、わかるようになりました。

1年 宮澤ゆうな



最後の発表は6年生。自分たちの学びや成長を3択のクイズにして教えてくれました。クイズは手書きだったのですが、その中には在校生へのメッセージ「ありがとう」が隠されていて、さすがみんなを1年間楽しませてくれた6年生。アイデアがキラッと光りました。

6年生は、最後に在校生ひとりひとりに折り紙をプレゼントしてくれました。色とりどりの紙を使ってつくられた生き物でした。「この動物好きなんだ〜」「折り紙でこれつくれるんだね」など、みんなとても喜んでいました。



6ねんせいみんなが、いっしょにおにごっこをしてくれました。おにごっこで、にげてにげて、6ねんせいといっしょににげられてうれしかったです。

1年 坂田さほ



最後「卒業おめでとう」のくす玉を割り、温かい雰囲気の中会は終了しました。…実は時間を大幅にオーバーしての終了でした。感謝の気持ちが伝わってうれしい気持ちがある反面、6年生との楽しい時間が最後になってしまう、終わってほしくないというちょっぴり切ない気持ちが感じられたひとときとなりました。6年生卒業おめでとう。そして、ありがとう。

1年間ありがとうございました。

さて、明日の卒業証書授与式を残すのみとなりました。全校19名が力を合わせ、保護者の皆様や地域の方々の力をお借りして、令和3年度が無事に終了しようとしています。思えばこの1年間、ちまたが騒がしくなったり、活動が制限されたりした中でも、皆様のご理解やご協力を得て、縮小や延期はありましたが、小学校としては、予定されていた多くの行事を実施することができました。特に地域を知る、考える活動では、私たち職員が知らな

6年生卒業制作 遠山蔵之助『天龍』



6年生卒業制作 藤澤幸音『秋の天竜川』



いことを子どもたちに教えてくださったり、手が足りないところを助けてくださったり等ご支援をいただいたおかげで、子どもたちが満足できる活動となり、大きく変化し成長する姿を見ることができました。本当にありがとうございました。これからも、少人数集団ではありますが、小回りがきくよさを生かし、さらに充実した活動を実施していきます。ご協力よろしく願いいたします。

春休みの約束

4月に元気で登校できるよう、以下の点注意してください。

- 早寝、早起き、朝ご飯でリズムを整えよう。
- 1日1つはお家のお手伝いをしよう。
- 友だちとは、ルールを守って仲良く遊ぼう。

6年生卒業制作 宮下佳穂『龍の天』



来年度の活動に備え、タブレットの持ち帰りを試行することにしました。使用する内容や決まり等は昨日配布された別紙を参照してください。困ったこと等ありましたらお気軽に学校へご一報いただければと思います。ご協力よろしく願いいたします。

お世話になりました

今年度末をもって異動される先生方

- 金井健教頭先生
伊那市立西春近南小学校へ
- 小倉瑞貴先生（栄養士）
泰阜村立泰阜小学校へ
- 米澤雄太先生（2年担任）
飯田市立座光寺小学校へ
- 福澤佑軌先生（3年担任）
下諏訪町立下諏訪南小学校へ

